

広島市植物公園 見どころ案内

2024年2月10日
通巻第610号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

④展示資料館

植物写真コンテスト作品展

(1/13~2/12)

フラワーデザイン展 (2/17~2/23)

⑤展示温室

おもと名品展 (2/7~2/13)

大温室、展示温室ほか

春の特別ラン展 (2/17~2/25)

クロマツの雪吊り

雪に備えて、日本庭園のクロマツに雪吊りを設けています。冬の風物詩をお楽しみください。

ウメ ‘冬至’ と ‘八重寒紅’

(バラ科)

紅白並んで見頃です。

カランコエ

(ベンケイソウ科)

カランコエのベル型の花や、4弁の星形の花が今花盛りです。

ユキワリイチゲ

(キンポウゲ科)

春先に雪を割って一輪の花を咲かせることから名前がつけました。日光が当たり、暖かくなると花が開きます。

オンシジウム

‘シャリーベイビー’

(ラン科)

チョコレートの香りがします。

ジャノメエリカ

(ツツジ科)

小さなピンクの花の中心の黒い雄しべが目立ち、蛇の目模様見えます。

クリスマスローズ

(キンポウゲ科)

花びらのように見える部分は5枚のがく片です。散って落ちることがないので、長く鑑賞できます。

ロウバイ (ロウバイ科)

漢字で書くと「蠟梅」

ですが、梅のなかまではありません。花の大きなソシンロウバイは園芸品種。隣ではシナマンサクが見ごろです。

ハボタン、パンジー

この冬の大花壇は紫色を基調として、サンフレッチェを応援します。

★大温室で見頃の花・果実

アンズリウム、アマゾンリリー、クリナム、スネールフラワー、ツンベルギア ‘サンダンス’、ベンガルヤハスカズラ、ポインセチア、カリアンドラ、ブーゲンビリア、ルリハナガサ、パボニア・グレヒリー、クロデンドルム、ラン各種(コチョウラン、カトレヤ、オンシジウム、パンダ)、[タコノキ、ココヤシ、コショウ、ソーセージノキ、カカオ、ゴレンシ、コーヒーノキ、バナナ各種、パパイヤ、チューインガムノキ (以上は果実)]

❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 2月27日(火)、3月2日(土) 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❖